

# 碩 心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可  
 神奈川 碩心 会 発行

15年5月現在 葉山地区 逗子・大船地区 (合計)	会員数 156名 132名 288名)	15年5月 (359号) 発行者 加藤 岳 洵 編集者 磯村 岳 朋 鎌倉市浄明寺1-6-24 TEL・FAX 0467-25-1850
------------------------------------	------------------------------	--

## 行事予定

○碩心会温習会

日時・6月15日(日) 9時30分より

会場・逗子市図書館ホール

○第11回神奈川地区吟道大会

日時・6月22日(日)

会場・相模原市民会館

○碩心会夏期吟道講座

日時・7月6日(日)

会場・逗子市図書館ホール

○碩心会総会

日時・7月13日(日) 13時より

会場・逗子市図書館講座室

○県準師範講習会

日時・7月12日(土)

会場・平塚市民センター

○全国優秀吟者神奈川地区予選会

日時・9月21日(日) 9時

会場・神奈川県立地球市民かながわプラザ

出吟料・2000円 締切・8月15日

詳細は 松井正岳・046・856・9232

訂正 3月号

402 今井重雄↓今井重夫

305 中村節子↓小谷田知彩加

昇伝認許(平成15年4月1日付)

(少年9級 1名)

366 広瀬優作

(初段 8名)

398 鮎澤安子

395 池田 忠

391 菊地平三

(二段 9名)

389 高橋陽一

385 佐藤節夫

382 野口和矩

(初伝 5名)

387 千野勝泉

371 須藤月泉

(三段 3名)

367 松木宗泉

381 大塚高泉

351 田沢潤泉

(中伝 2名)

322 鈴木光山

(五段 4名)

316 角田有山

308 角田玲山

(六段 2名)

397 鮎澤好夫

393 中村欣司

390 志田晴彦

388 大池 保

384 星野トキヨ

380 行谷喜八

373 石渡美泉

370 佐藤英泉

372 吉原益泉

364 山王峡泉

356 鈴木翠泉

357 根岸柚泉

345 佐久本利泉

355 湯浅杏泉

323 上村炎山

338 伊藤秦泉

314 宗 環山

313 森 律山

396 坂上貞夫

394 種田なおみ

305 小谷田瑞山 303 原 佳山

(奥伝 3名)

284 野邑里風 283 菊地君風

282 大西雄風

(七段 4名)

257 林田静風 256 黒田慶風

255 山本新風

347 行谷隆風

### 審査会における評価コメントの通知について

今回の審査会より、受審者全員に対し、審査員による「評価のコメント」が、担当指導者を通して本人に通知されることになりました。次のステップへの努力目標にして下さい。また、書取りについても集中して書けるように、別室で行うことになりました。

### 平成15年春季審査会に参加して

堀内B 角田有山

3月30日 逗子図書館ホールに於て開催された春季審査会にて、五段の審査を受けました。課題吟は『本能寺』と『伊豆の海』の二題。詩文は両方ともほぼ完璧に近く覚え、特に和歌の伊豆の海は早い時期に教本を見ずして節調はともかくとして詠ずる事が出来ていました。審査日当日五段受審者の一番手とし

て受審しました。漢詩は教室で注意を受けた色々な事を思い出しながら明智光秀の心境で吟じ出し、出来るだけ一言一句を丁寧にしてその意を解しながら進めているうちに、最終行の盛り上がり部分で打切りのご指示がありました。漢詩で盛り上がった気分が中断による消化不良で沈静化しないまま次の和歌に移行して、絶対の自信だった詩文を忘れ、絶句してしまいました。舞台俳優、オリンピック選手たちが「現場には悪魔と女神が棲んでいる。女神を呼び込む秘訣は唯一つ、人一倍練習を重ねる事だ」とコメントしているのを聞いた事があります。次回は女神に来て貰える様に頑張りたいと思います。

### 心に残る十段審査を終えて

真澄 嶋津 幸岳

去る4月5日、磯子公会堂に於て、高段者審査会が行なわれ、十段を受けさせていだきました。さて、審査の当日は桜満開の時期にはめずらしく朝から木枯しにも似た冷たい雨風はまさに「雨ニモ負ケズ」の気持で、これが最後の審査となるので、後悔しないようにと、自分に言い聞かせ審査に臨みましたが、

やはり緊張がたかまり平常心も自信も失ない、不本意な吟の出来となりましたが、とにかく終りほっと致しました。心に残る忘れられない思い出となることでしょう。

私は昭和57年1月から真澄支部の教室に入会し、ここまで到達できましたのも、これまで御指導下さった村田岳瀨先生始め、教室の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。これからも初心を忘れず、吟道に精進して参りたいと思います。

### 滝の坂教場訪問記

加藤岳洵会長が年頭の挨拶の項目で「会員の皆様から会の運営改善点を提案して頂くべく、各教場を訪問し、親しく意見の交換を実施する」と申された方針の下に4月25日加藤会長、矢嶋岳副会長が第一回目として滝の坂教場を訪問した。

当支部は昭和50年に佐久間溪岳さんが創設された。同55年創設者が逝去された後当時の佐久間爽風さん及び上村象風さんに引き継がれ、創設以来28年経過して上村岳章先生及び佐久間岳爽先生の指導の下に会員数36名で今日に至っている。その内訳は葉山教室が20名、蒲

田教室が16名であり、(蒲田教室は後日改めて訪問する予定。)葉山教室は一色岡会館で水曜日組と金曜日組に分けて稽古をしており、月末の金曜日は合同稽古日としている。



この日の滝の坂教場の皆さん  
 上村炎山 鈴木虎岳 齊藤誠風 乙津良岳 福本辰岳 坂上貞夫  
 行谷正岳 鈴木翠泉 湯浅杏泉 知久朋岳 西山隆岳  
 加藤漢岳 ◎上村岳章 (矢嶋副会長 加藤会長) ◎佐久間岳典  
 ◎印は指導担当者

碩心会全体の男女比が圧倒的の女性優位なのに対して13対7と男性優位なのが特徴で、教室のモットーである『和やかで明るい事』は自然に出来た雰囲気だそうです。稽古に先立ち『吟道精神』を全員で二度素読。本日の稽古は『黄鶴楼』。全員で素読後上村先生が教本にある通釈より遙かに詳しく内容を解説され、一同詩の内容を十分に理解した上で全員による合吟。次いで順次隣同士一行ずつの連吟。水曜日組はまだ練習に入ったばかりだとお聞

きました。皆様堂々と吟じ、日頃の精進を垣間見させて頂きました。

今日の稽古はこれまでとし、会長とのフリートークタイムになりました。話題は多岐に渡りましたが、県本部での高段者審査の実施要領に関する情報不足と碩心会の審査システム改訂に関心が集まりました。特に三月の審査会から実施した審査員のカードでの一言コメント及び別室での書取りは好評でした。

(広報部 角田有山 記)

### 第36回逗子市詩吟詩舞発表大会終わる

逗子A 安田 岳 聡

5月4日、図書館ホールに於て、逗子詩吟詩舞発表大会が、おこなわれました。皆一生懸命吟じていて、大変素晴らしかった。数名の欠員は、ありましたが、各団体、全員が、舞台に立って、声高らかに吟じ誠に立派でした。又、詩舞も、心にしみじみ感じさせて頂き、感謝感激でした。

毎年春、秋に、詩吟詩舞発表会がありますので、大いに頑張つて、自分の為、大きな夢を抱いて、良い吟を聞かせて戴くことを、楽しみにしております。役員、諸先生方、お疲れ様でした。有り難うございました。

## 荒崎吟行

中村 岳 愛

四月八日(木)、堀内支部D班午前の部は、会員皆さんからのお声がかかりで、荒崎吟行となりました。天候よし、風なしの、まさに春まっさかりの好天気に恵まれました。

荒崎は三浦半島の南に位置し、車をおり、海沿いに進むと、切りたった岩肌をみせる台地が海に突出し、崖下は岩礁で、海に突出た台地は城山と呼ばれ、その昔、三浦大介義明を継いだ、荒次郎義澄が築いた城の跡と伝えられ、今は展望台となり、昔を偲ぶものは何もないが、晴れた日は見はるかす海の正面に、伊豆の大島が、見えるという。

偶々、新田岳悠先生作詞の「荒崎讃歌」のプリントを用意してゆき、白と黒の縞模様をなした岩礁の上で、海蝕による奇岩、洞窟を望みながら、声高らかに合吟しました。

荒崎讃歌 新田 岳 悠

波濤万里雲烟に連なり荒崎の奇岩千古を賞す  
 黄昏残照富峰を描き 淡墨の大島郷愁に霞む  
 潮風寒し十文字の窟 城山の墨跡松韻切なり  
 飛龍金波縞礁に躍る 天工の釜鑿仙境を究む

# 優秀吟者吟道大会に参加して

幸和 河田好風

3月9日明治神宮会館大ホールに於て、優秀吟者吟道大会が、開催されました。

大会に向け、西川幸岳先生の御指導で、幸和支部3名（西川幸岳・河田好風・福田喜山）が、連吟コンクルの部門に、横須賀第二地区大会、神奈川大会を経て、全国大会に進ませて頂きました。

連吟は、各々が、詩文に感情を込め、3人が常に和する心が、大切であること、更に、当日まで、体調をベストに整え続けることが最大の課題でありました。

大会当日は、皆さんの素晴らしい吟調に、緊張と、不安が、入り混ざり、とにかく、今迄の練習の成果を出すのみ、という気持ちで前向きに、挑戦した結果、第6位に入賞しましたこと、大変嬉しく思います。又応援して下さいました皆様、有り難うございました。

去る3月23日県本部青少年部の育成の日の行事として、横浜スーシア見学が行われました。参加した広瀬優作君の作文を紹介いたします。

## ズーラシアへいったよ

唐木山 一年 ひろせゆうさく

ほくは、しぎんのかいで、ズーラシアへいきました。かぞくみんなでいったよ。

まだはじめてなのに、なんかいい人のように、みちがわかりました。

ほとんどの、ウォーキングツアーにいきました。でも一つだけかんがなくて、いけなかつたのもありました。

さるが、かなあみを、わたるのがすごかったです。あと、かなあみから木にとびうつるのもすごかったです。

かものはしを見るときに、水の中におちるうになりました。

ひょうを見るときには、すごく見にくかったです。

またいきたいです。こんどはひょうが見やすいといいです。

○入会（3月26日～5月7日）

405 齋藤健二 大田区下丸子2-24-10-2-301

（滝の坂） ☎070-5559-2454

紹介者 行谷隆風

406 田中秀喜 横浜市神奈川区新子安1-2-3-2304

（滝の坂） ☎045-573-3357

紹介者 行谷隆風

407 大塚洋 茅ヶ崎市赤羽295-1

（滝の坂） ☎0467-54-5051

紹介者 行谷隆風

408 竹内善治郎 逗子市桜山2-5-2

（逗子B） ☎046-871-6381

紹介者 小池和岳

○退会（4月）

28 大石岳春（堀内B） 117 栗山彩岳（堀内D）

134 土井貞岳（若葉） 311 森実泉（唐木山）

330 加藤ふみ江（唐木山） 331 宮村康子（唐木山）

400 林ヒサエ（幸和）

○退会（5月）

45 沼田岳詠（下山口） 290 長谷川瑛山（堀内E）

292 小島和山（松和） 309 前田宏山（松和）

324 草柳澄泉（堀内E） 360 堀江光夫（堀内B）

361 堀江美恵子（堀内B）

○住所変更（3月18日）

53 一之瀬汀岳（堀内D）

〒236-0031

横浜市金沢区六浦4-2-9

☎045-786-2004